

【科目名】地域文化論		【担当教員】吉川 雄次							
【授業区分】 教養分野 (人文科学)		【授業コード】 1-01-0025-0-2		(メールアドレス) 大学取次 nur-edu@nur05.onmicrosoft.com					
【開講時期】1・2年次 前期		【選択必修】選択							
【単位数】1単位		【コマ数】8コマ		(オフィスアワー) 授業開講日、非常勤控室で対応					
【注意事項】 (受講者に関わる情報・履修条件) 特になし (受講のルールに関わる情報・予備知識) 特になし									
【講義概要】 (目的) 本講義では、地域の様々な社会的事象が歴史の中で変容し、伝統と呼ばれる「文化」を形成してきたことを確認すると同時に、伝統文化がもつ諸問題点を考えてみる。 (方法) 本学の所在地である新潟県村上市の歴史と文化を主として取り上げ、さらに日本の文化や社会の知識や理解をより深めていく。									
【一般教育目標 (GIO)】 ・身近な社会的事象についての意味を考え、判断する力を身に付ける。									
【行動目標 (SBO)】 ・毎回、受講記録としてのレポートを作成させ、身近な関連事象を探らせたり、知識を深めたりする。									
【教科書・リザーブドブック】 毎回印刷配布する。									
【参考書】 村上市史別編「絵図・地図・年表」									
【評価に関わる情報】 (評価の基準・方法) ・毎時間、講義内容に関するレポートを提出させる。 ・最終日に課題を提示し、1週間後にレポート提出させ、内容を評価する。									
【達成度評価】		試験	小テスト	レポート	成果発表	実技	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合				100					100点
評価指	取り込む力・知識			40					40
	思考・推論・創造の力			40					40
	コラボレーションとリーダーシップ								

平成 26-28 年度以降入学者用

標	発表力								
	学修に取り組む姿勢			20					20
【授業日程と内容】									
回数	講義内容	授業の運営方法	学修課題(予習・復習)	時間(分)					
1	講義概要のガイダンス 他地域から伝播してきた文化を探る。Ⅰ 「わらべ唄」の歌詞。「木魚と鬼」の思想。	提供資料に基づく講義	(復) 同類文化の探索をする。	20					
2	他地域から伝播してきた文化を探る。Ⅱ 「神楽獅子と風流獅子」の分布	DVD 視聴と講義	(復) 生活経験のある地域の事例を探索する。	20					
3	他地域から伝播してきた文化を探る。Ⅲ 村上や岩船の町屋構造 「洛中洛外図」に見られる京都の町屋	野外調査と提供資料による講義							
4	湿地だった新潟平野の水田化Ⅰ 石川排水機場と周りの水田の観察 慶長絵図にみる「岩船潟(琵琶潟)」	バスによる野外観察と資料による講義							
5	湿地だった新潟平野の水田化Ⅱ 「芦沼」に見る信濃川河口の潟の様子 江戸時代の取組、明治以降の取組 阿賀野川・加治川・荒川の取組	DVD「芦沼」の視聴資料による講義							
6	村上の鮭文化を探るⅠ 鮭の生態と漁獲 回帰性、産卵とふ化、今の捕り方 回帰率を高める取組	DVD 視聴資料による講義							
7	村上の鮭文化を探るⅡ 村上藩の政策と漁民 青砥武平治と天然産卵の保護 士族授産と人口孵化事業	資料による講義	(予習課題) 村上の鮭料理について2種類調べてくる。	60					
8	村上の鮭文化を探るⅢ 漁業協同組合の取組 村上の伝統的な鮭料理 まとめレポートの課題提示	資料による講義 調査結果の発表	調べた鮭料理を発表する。	1人 3					

※授業日・教室は随時学生ポータルサイトにて配信します。

※学修課題の時間は、必要とする授業外の学修時間(授業時間の3倍)に含むべき時間を示します。